かきつばた
NO. 2047
2020. 8. 2
日本共産党
知立市議団
連絡先：牛田町
牛田境26－5
お問合せは
各議員まで

県水価格引下げを

市町村の水道単独減免に県の補助を
共産党西三河議員団が愛知県と懇談

県下70％の自治体が単独で減免を実施
知立市は4か月分の水道基本料金を無料に

コロナ禍で収入の減や在宅時間が増える等で家計負担が多くなっています。知立市も含め、愛知県下37の市町村が家計支援を目的に独自の水道料金減免を実施（7月1日現在）。7月27日、日本共産党西三河議員団は西三河水道事務所を訪問、県に対し自治体支援として給水の販売価格引下げを要望（9自治体、14議員の連名）、所長と3議員が懇談。席上、所長は「知事へ要望を伝える」と約束。要望活動には知立市議団の牛野北斗議員が参加しました。





写真上は杉本西三河水道事務所長に要望書を手渡す議員団（左から、森下安城市議、牛野知立市議、山口碧南市議）。写真下は懇談の様子。

知立市は県水を年間4億4973万9千円で購入

知立市の水道水の水源は県からの供給水が約80％で、2020年度は590万㎥を4億4973万9千円で購入見込み、市自己水（井戸水）が約20％です。市はコロナ禍の家計支援として6月検針分から水道基本料金を4か月間無料化を実施しています。水道事業は公営企業会計として、水道料金収入を主とした独立採算制をとるもの。無料化分の1億2千万円は全額水道会計の負担です。

県も料金引下げに応分の負担を

愛知県54市町村の内、37市町村が独自で水道料金の減免を実施（7月1日現在）。7月27日（月）、日本共産党西三河議員団の山口春美碧南市議、森下祥子安城市議、牛野北斗知立市議は県西三河水道事務所を訪問、県水の引下げの要望書を提出し、各市の現状などを杉本靖文所長、管理課長、配水課長と懇談。席上、「県水の値下げは自治体負担の軽減となり、減免措置のさらなる拡大を後押しする」「水道は、ほぼ100％普及している。全県民を対象のコロナ禍の経済対策につながる、積極的な支援を」と要望、所長は「議員団から値下げを求める要望があったことを知事へ伝える」と約束しました。

その後、牛野議員は知立市の上下水道部長へ、懇談したことを伝え、「市としても県水値下げを要求するように」と要望しました。

愛知県知事　大村秀章　様

愛知県　企業庁　**水道部**　御中

愛知県水の料金引き下げを求める要望

2020年7月27日

日本共産党西三河議員団

新型コロナウイルス感染症対策として、県下の多くの自治体が水道料金の引き下げに取り組んでいます。
兵庫県は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う地域経済や家計への影響に対応するため、市町が水道料金の減免を行う場合、市町に水道用水の原水を供給している県営水道の、3ヶ月間の料金を上限として免除しています。
新型コロナウイルスの拡大で、地域経済や家計への影響は更に深刻になることが予想されます。そのため市町と県とが協力し、対策を続けることが重要です。よって以下について要望します。

記

愛知県企業庁水道事業部は、県民の負担及び、自治体負担軽減のため、県水について、料金引き下げを実施してください。

以上

町内公民館

準避難所、生涯学習などの場として、体温計、消毒薬、マスクなど「感染症対策の支援」を

指定避難所は3密を回避できるか。「町内公民館での受入れは助かる」

6月市議会　日本共産党の質問で市は、「指定避難所の3密対策で収容人数が限られる。町内公民館を活用できるならありがたい。必要な物資は市が届ける」と表明しました。学校まで避難できない高齢者などにとって、近くの町内公民館は行きやすい。避難場所とするなら感染対策への市からの支援が必要です。市は、感染症対策事業として、各避難所に消毒液、マスク、非接触体温計等の配備のため658万6千円を6月市議会で予算化。公共施設用としています。しかし、町内公民館が避難所として提供されるなら、同様に対応すべきではないでしょうか。市民からも要望が上がっています。

